



かけはし

<プラス1>



令和元年度 第31号
令和元年10月11日



教育目標

こころをひらき

みらいをひらく



<地域に支えられて>

前期（登校105日）を終える

今日は前期終業式。登校日が105日（1年生は103日）ありましたが、交通事故などの大きな事故もなく、全員が元気に登校し、健やかに成長してくれています。これも、おうちの皆様のお力添えと、地域の方々の温かいご支援があったからこそと、厚く御礼申し上げます。

昨年度から引き続き、子どもたちには、常日頃から自分たちの学校生活に自信をもって楽しく過ごすために大切にしてほしいこと、「学校生活④①③⑤⑥」をお願いしています。このことについては、すでにご存じの皆様も多いと思われそうですが、次の通りです。

④-あいさつ ①-いのち ③-うんどう ⑤-えがお ⑥-おもいやり なのですが、前期はそのどれもが昨年度に比べてアップしているように思います。とくに「えがお」があらゆるところで見られます。きっと、子どもたちが家に帰ってから話す学校での出来事を、おうちの皆さんが「にこにこ」笑顔で聞いてくださっているからだと思われそうです。みんなが気持ちよく過ごすためには「表情」がとても大切だと思います。にこにこ笑顔な集団ならば、その集団はきっといい営みが行われていると思います。終業式の中で、「1年高橋果暖さん」と「4年高橋侑里さん」の作文発表がありました。裏面に二人の作文を載せていますので、どうぞご覧ください。



伸び伸びと「やきいも交流」(幼小連携)

昨日、のびのび園年長組さんと3小学校の1・2年生がいっしょに、恒例の「やきいも交流会」を行いました。それぞれの園や学校で育てたさつまいもをもちより、南小やのびのび園の先生方がおいしく焼いてくださいました。焼き上がるまでは、全員で楽しい交流です。ここでかっこいいところを見せてほしいのが小学生。グループをまとめて、年長さんのめんどうを見ながら、機敏に交流活動を進めてくれました。小学生のはたらきは、きっと年長さんには頼もしく見えたに違いありません。



始業式は「10月16日」

16日から始まる後期の登校日数は、94日（6年生は92日）。けっこう少なく、びっくりです。

赤い羽根共同募金を実施

今週1週間、運営委員会が中心となって募金活動が行われました。ご協力くださった子どもたち（おうちの皆様）に、感謝申し上げます。このあと、募金総額を集計し、募金会のほうにお届けします。 ※羽根ではなく、シールになりました。（動物愛護の面から考えると納得！）



PTA資源回収、近づく 地域の力に感謝

13日（日）に予定していた今年度2回目の資源回収を、翌日14日（月）に延期することとなりました。変更に関する詳細につきましては、別紙の案内をお届けしていますのでご覧ください。いろいろとご難儀をおかけしますが、よろしく願い申し上げます。なんとも恨めしい台風ですが、雨や風には十分にお気を付けください。

できるようになったこと

1ねん たかはし かのん

わたしは、おおたひがししょうがっこうの一ねんせいになって、できるようになったことがたくさんあります。ひらがなをじょうずにかけるようになったし、てつぼうやのぼりぼうのわざができるようになりました。ろくぼくからのジャンプもこわくなくなりました。

ぜんきにーばんががんばったことは、がくしゅうはっぴようかいの「おむすびころりん」です。ナレーターのとときに、ウッドブロックをタイミングをあわせてならしました。いっばいれんしゅうして、せりふを大きなこえでいえました。おうちのひとが、「すごいね。じょうずだったよ。」とってくれて、うれしかったです。

わたしは、まちがえたときやできなくてくやしかったときに、なみだがでてきて、ないてしまいます。そんなとき、ともだちが、「だいじょうぶだよ。つぎはがんばってね。」とってくれて、こころがぼかぼかになりました。マラソンたいかいは、さいしょはたくさんはしれないとしんばいで、ないてしまったけれど、ほんばんはあきらめないでさいごまではしることができました。なかずにがんばれたとき、「やったあ。」とおもいました。

こうきは、なるべくなかないようにして、いろいろなことにチャレンジしたいです。



4年生の前期をふり返って

4年 高橋 侑里

わたしは、前期にがんばったことを二つと楽しかったことを二つ発表します。

まず、がんばったことについて話します。一つ目は、委員会活動です。4年生になって、委員会活動が始まりました。はじめてなった委員会は、運営委員会です。運営委員会では、児童会テーマを決めたり、行事の司会をするなど、学校の重要な仕事をたんとうします。わたしは、委員会活動や代表委員会の話合いのときには、できるだけ考えを発表しようと、積極的に手をあげて発言することができました。また、なべっこのときは、少しきんちょうしましたが、初めの会の司会をがんばることができました。二つ目は、勉強です。わたしは、算数が苦手なので、一人勉強でふく習をがんばりました。テストに向けてがんばったら、百点をとることができました。とてもうれしかったです。また、理科のへちまのかんさつの学習が始まったころ、家の畑でキュウリを育ててかんさつをしました。成長のしかたを、へちまとキュウリでくらべて考えることができました。それと、しゅうかくしたキュウリは、学校に持ってきてみんなに食べてもらいました。自分で育てたキュウリをしゅうかくできたこともとてもうれしかったです。

次に、楽しかったことを話します。一つ目は、芸じゅつかんしょうです。今回は「ギャングエイジ」というえんげきをみました。体育館がげき場のようになっていました。役者さんのはく力のある声やえんぎに感動しました。わらえる場面もあって、とても楽しかったです。二つ目は、学習発表会です。今年、きぼう学年は、「おおきなかぶ」を英語でやりました。わたしは、オリンピック選手こうほでプロゴルファーの「しぶのひなこ」選手役でした。むずかしいセリフや動きになやみました。でも、みんなで考え、工夫してえんぎしました。予行や本番では、全校のみんなやお客様にたくさんのはく手をもらうことができ、「成功させることができた！」とうれしかったです。

4年生の前期には、このほかにもたくさん思い出ができました。後期も、生活面や学習面で目標をしっかり立てて、レベルアップをめざしていきたいです。



すまいるキッズ大仙（ドッジボール）

東日本小学生ドッジボール大会

「スーパーリーグ2019」

D2部 第3位

